

日本アロマ環境協会賞

富士山の裾野忍野村からみどり豊かな風景を望む
住民参加型“かおりの村”散策路計画

テーマ・コンセプト

- 今回のテーマは“つなぐ”です。人と現代と未来、地域と観光、様々な3次元4次元空間を“つなぎ”EQの高い人材形成を目的としています。
- コンセプトとしては、2009年“関東美しい河”コンテストで準優勝した実績を、更に追及し“かおり溢れる風景”を住民参画の元、創り上げます。
- みどり豊かでかおり溢れるのどかな山郷を訪れる、多くのお客様の為、この地で生活する住民の憩いの場として今回の企画を提案します。

企画の効果（地域住民参画型創造する未来）

河ガキ時代を知る地域住民が汗を流し、現代の子供を連れ世代を超えた住民参画により歴史と文化を継承していく。忍野村の良さ、自然の豊かさ、富士山の伏流水の源その緑てを、今在る地域力で保全し後世に引き継ぐ事による維持管理体制を崇高な精神の元、永年可能とする。その為にも全住民が参加し、EQの高い子供達の育成を目指し、新たな忍野村を創造していくことに最大の意味を持つ。

眺めは抜群



雨水が引かない
土泥の桜並木

葦に覆いつくされた川面



枯れた桜、折れて
無残な形を残した桜
草の朽ち果てた土手

河川中流部からは 下草が所々見えれます



中木の桜は花を付けますが
40年以上の老木は葉も無く
自然に帰る日を待っています

草原が広がり草群となってしまった平野



原風景といつよう
広大な雑草木地

途中から道の無い歩道



図面左は現在の現状写真になります
アシカが群生し枯れた桜に足場の悪い
あぜ道。所々にまばらな花々や桜、
モミジが見て取れます。殺伐とした
風景で富士山と湧水小川の美しさを
そこには見て取ることができません

現状

天然アロマテラピーを 全身に浴びる貴空間へ

企画実施後

図面下部は、かおり香る街の未来図になります
お年寄りから子供まで、楽しく過ごせる空間
地域住民の憩いの場として、観光客の香りの
かおり満うる空間として創造してまいります。

企画者名

山梨県 忍野村
NPOなごみの輪

代表者

理事長 大森 最理人



使用樹木・草花

- 枝垂れ桜 7m間隔 4kmに配置570本 かおり効果・癒し効果・眺望の効果・集客の効果
枝垂れ桜は病気になりづらく、害虫も比較的少ない為近隣で、田畠を営む農家にも害が少なく済む
更に他の桜に比べ非常に寿命が長く、高さも木の中では比較的低く収まり管理がしやすい特徴を持っています
- 水仙 中流部500m区間に寄せ植えにて500株配置 甘いかおりに効果大・長く干渉できる事が最大のメリット
- 菖蒲 中流部500m区間に寄せ植えにて500株配置 かおり効果小・眺望の効果・地域推奨花

